

敷地造成第2期工事が完了

2期工事では、防災のため、豪雨時の雨水等を一時貯留する地下式調整池の設置を行っています。地下式調整池本体(地下式調整池の柱や屋根に相当)となる〇型構造物(ボックスカルバート)へのコンクリート打設や〇型構造物間へのふた設置等の作業が完了しました。

雨水側溝が調整池へ流入する部分となる柵^{ます}の設置、調整池周囲の埋め戻しが終了し、現地における主要作業がほぼ完了しました。今後は、造成2期工事を行っていた部分にも建築工事のための仮囲いを行い、敷地全体における建築工事を本格的に進めていきます。



調整池外景



調整池の内部

庁舎建築工事：基礎杭の設置工事を開始しました

建築工事では、基礎杭の設置工事を実施中です。

杭工事では、一昨年の地質調査で確認した地中の支持地層の深さ(最大32m)まで、建物の基礎を支えるコンクリート製の杭を埋め込みます。

騒音抑制等のため、杭を直接地面に打込む工法ではなく、オーガー(ドリル)で掘削後に杭を挿入しセメントで固める工法により、工事を進めています。

今後、10月上旬～中旬を目途に、庁舎棟等を支える67本(セット)の杭の設置を行っていきます。



令和元年						令和2年										
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
仮設・準備工																検査
杭工事																
基礎工事						内部・外部仕上工事										
地上階躯体工事							その他付属棟									
機械・倉庫棟工事																
屋外施設等																